

公民館運営審議会令和2年度第3回水谷東地区会議 会議録

- 1 日 時 令和3年3月24日（水）午後5時～午後6時
- 2 場 所 水谷東公民館ふれあいサロン
- 3 出席委員 地区代表委員 田 中 洋 子
委 員 藤 井 文 則
委 員 会 津 貞 子
委 員 上 原 みつ子
- 4 説明職員 水谷東公民館 館 長 山 崎 哲 正
水谷東公民館 副館長 大 日 方 清 美
- 5 傍 聴 者 なし
- 6 会議資料 資料1 新型コロナウイルス感染症対策に係る公民館の対応
について（報告）
資料2 事業報告について
資料3 令和3年度水谷東公民館一般会計予算概要について
資料4 令和3年度水谷東公民館事業計画（案）について

7 会議の概要

(1) 開会

(2) あいさつ 館長

(3) 報告事項

①新型コロナウイルス感染症対策に係る公民館の対応について

資料1に基づき、館長より報告。

- ・3/22より3/31まで夜間閉館、新規予約停止については解除。
- ・市主催事業は中止または延期。
- ・3密回避、マスク着用等感染予防対策は引き続き徹底する。

②事業報告

資料2に基づき館長より報告。

- ・ほとんどの事業が中止。子育てサロンのみ開催できた日がある。
- ・仙人体操教室、親子で陶芸教室は、参加者が決まっていたが中止とした。

- ・子ども公民館事業—忍者体験教室は新規事業として進めていたが中止とした。

○施設関係

- ・新型コロナ感染症対策として、網戸設置。(国庫補助金)
- ・飲料自動販売機設置。(2020東京オリパラ関連、生涯学習課からの依頼)

[質疑・意見] なし

③令和3年度水谷東公民館一般会計予算概要について

資料3に基づき、館長より説明。

- ・歳入歳出の主な増減内容について説明。

[質疑・意見] なし

(4) 協議事項

①令和3年度水谷東公民館事業計画(案)について

資料4、令和3年度教育行政方針に基づき、館長より説明。

- ・ICTを活用した事業展開
デジタルトランスフォーメーション—公民館事業のデジタル化推進。
- ・引き続き、新しい生活様式に適合した施設運営をしていく。
- ・第3次富士見市生涯学習推進基本計画 4月からスタートする。
施策・目標に合致した事業展開を図っていく。

水谷東公民館の事業は、歴史ある既存事業をさらに充実させ、親子参加型事業、40～50歳をターゲットにした事業などの新規事業も考えていく。また、支援事業もしっかりと行っていきたい。

[質疑・意見]

委員：東っこクラブについては、地域子ども教室の内容としては、活動が難しく、生涯学習課とは無関係の東小独自の活動をしている。

委員：子どもたちはネット依存が急増している。ICTを使わない日を考えていく。毎月第3水曜日をノースマホデー・ノーゲームデーとし2年間研究してきた結果、東小は、「デジタルデトックスデー」という名称を変えて継続して行う。例えば、学校から直行して公民館へ行き、公民館、地域と連携して、何か事業を行うのはどうだろうか。

館長：とても良い意見だと思う。是非、進めていきたい。

委員：学校、地域とのいいつながりができると思う。

委員：大人の引きこもりについて、例えば50歳代の引きこもりは世間に認知されているのか。水谷東地区の実態はどうか。

委員：この地域にもそのような引きこもりの人がいると聞く。

館長：そのような方たちに、公民館へ来てもらえるような事業を考えたい。

令和3年度水谷東公民館事業計画（案）については、承認。

(5) その他

①令和2年度富士見の公民館について

実施した事業について作成することとなったので、委員の意見をいただく。

②全体公運審会議について

今期のテーマを決めていたが、コロナの関係でなかなか進められなかったが、来年3月には、まとめを行う予定。

令和3年度1回目の会議は5月に行う予定。事前に正副議長会議を行う。

閉会

※次回地区会議は、5月予定